令和３年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
（学部直進者等選抜前期募集）

「小論文」　　高度教職実践専攻　高度教職実践専修

問題

新しい学習指導要領*には，キャリア教育について，児童生徒一人一人の発達を支える視点から，学級経営（ホームルーム経営）や生徒指導の充実と併せて，その充実について明示されている。

このキャリア教育について，下に示した「キャリア教育に関する総合的研究　第一次報告書　研究成果の概要」を参考にしながら，その理念や役割について，キャリア教育で子どもたちに身に付けさせる力を踏まえながら述べなさい。次に，その進め方について想定する学校種を示して具体的に述べなさい。

以上について，合わせて 1200 字以上 1500 字以内で答えなさい。

なお，試験終了後，解答用紙（2 枚）のみ提出すること。

配点　200 点

*小学校及び中学校学習指導要領並びに特別支援学校小学部・中学部学習指導要領は平成 29 年告示，
高等学校学習指導要領は平成 30 年告示

「キャリア教育に関する総合的研究　第一次報告書　研究成果の概要」

- 小学校では，9割以上の児童が「これからもっとたくさんのことを学びたい」「学校での勉強はふだんの生活に役立つ」「学校での勉強は将来の仕事の可能性を広げてくれる」などの問いに肯定的に回答している。多くの児童が学ぶことの意義を実感して意欲的に学習している。
- 中学校におけるキャリア教育の年間指導計画では，体験活動が重視されている。体験活動を有意義なキャリア教育の機会とするために，教科学習や日常生活と関連付け，将来の生き方との接続を意識した事前指導・事後指導の更なる充実が求められる。
- 高等学校の生徒は，卒業直後の進路選択に関する指導だけでなく，自分を知ることや社会人・職業人になった自分を想定した指導も求めている。長期的な視野に立った指導の充実・改善を図る必要がある。

（国立教育政策研究所　令和2年3月 31 日報道発表）

令和３年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験解答用紙
（学部直進者等選抜前期募集）

「小論文」（1／2）

高度教職実践専攻　高度教職実践専修	得点　　点
受験番号（　　）	

10　20　30

10

20

25

「小論文」（2／2）

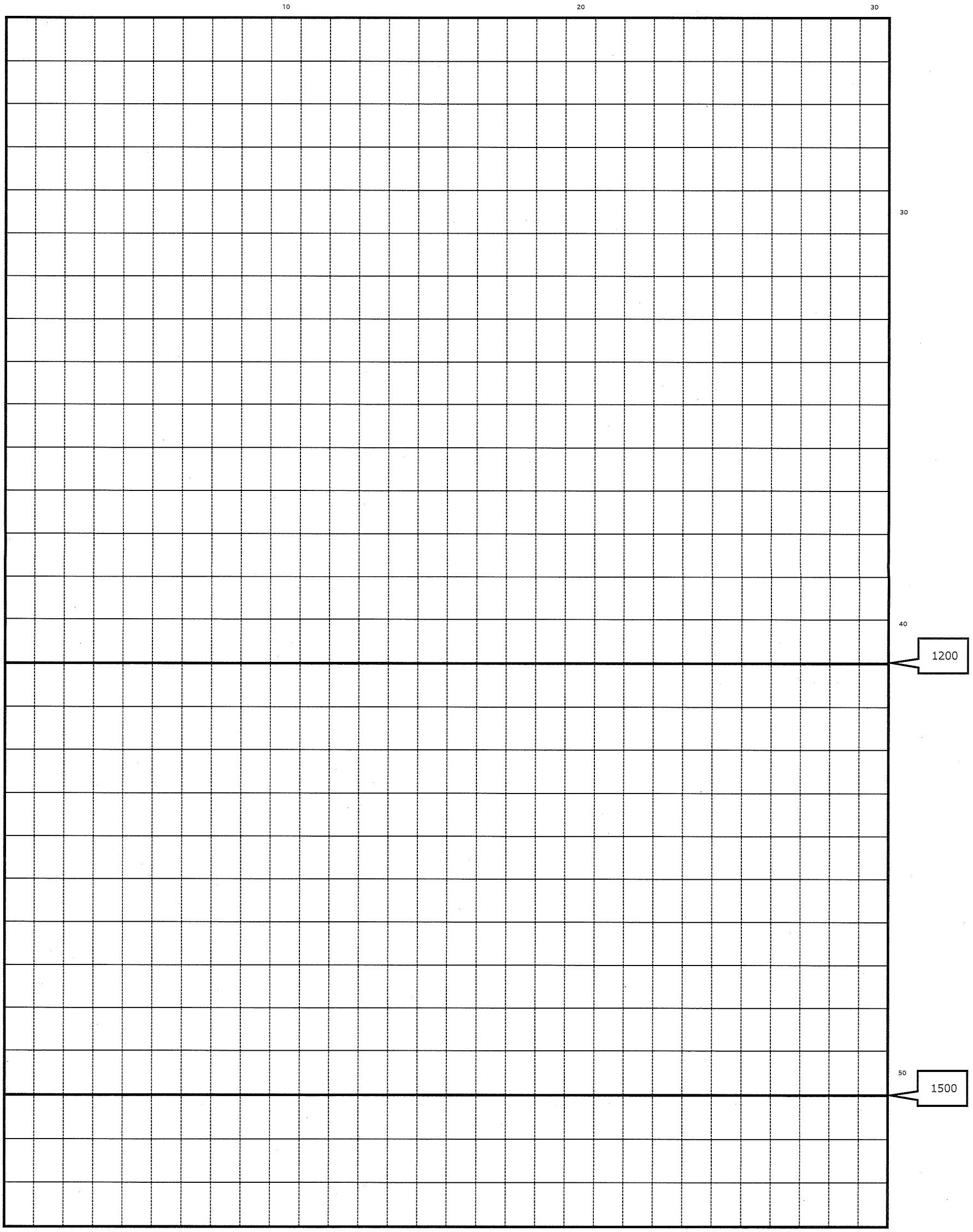
高度教職実践専攻　高度教職実践専修	得点　　点
受験番号（　　）	

下書き用紙（1／2）

10 20 30

10

20

25

下書き用紙（2／2）